



令和7年度がスタート

～輝く瞳・豊かな心・笑顔あふれる学校を目指して～

校長 松山 大作

穏やかな春の日差しを浴びて、あらゆる生命が光り輝く季節となりました。校庭の色とりどりの花たちが、進級する喜びに心躍らせて登校する子どもたちを温かく迎えてくれています。

本日から令和7年度が始まりました。保護者の皆様、お子様のご入学、ご進級、誠にありがとうございます。心からお祝い申し上げます。

今年度は、新1年生79名を迎えて、児童数470名となります。1・2・4・6年生が3学級、3・5年生が2学級、全16学級での出発です。始業式に参加した子どもたちの瞳の輝きからも、新生活への期待の大きさを感じます。希望に胸を膨らませる子どもたちの健やかな成長のために、教職員一丸となって教育活動に取り組んでいく決意を新たにしています。また、始業式後には、新6年生が1年生の教室準備や入学式の会場準備を行いました。3月の最終日からわずか2週間しか経っていないのに、その表情と振る舞いはすでに最高学年です。自ら率先して仕事に取り組む姿からも、中央小のリーダーになった自覚と頼もしさを感じ、期待が高まります。

さて、今年度の「学校教育目標」「教育スローガン」「目指す学校像・児童像・教師像」を次のように掲げ、子どもたちを主役とした教育活動を行って参ります。

学校教育目標

◎すすんで学習しよう(重点) ○あったかい心をもとう ○じょうぶな体をつくろう
教育スローガン ～輝く瞳・豊かな心・笑顔あふれる学校～

【目指す学校像】

- 児童の可能性を引き出す学校
- 児童が生き生きと活動する学校
- 保護者、地域とともに歩む学校

【目指す児童像】

- 自ら考え、進んで行動する児童
- 人権・規範意識の高い児童
- 快活で、心身ともに健康な児童

【目指す教師像】

- 子供の成長を考える教師
- 高い専門性を有する教師
- 常に向上心をもった教師

変化の激しい社会だからこそ、学校、家庭、地域が協力し合って教育活動を進めていくことが何よりも大切であると感じています。「信頼できる学校」「信じ合える家庭」「安心できる地域」を土台にして、未来を担う大切な子どもたちを健やかに育て参ります。今年度もこれまで同様に、皆様の温かいご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。





今年度の取組項目と方策



①確かな学力【重点項目】

1) 授業改善

- ・「個別最適・協働的な学び」を実現する授業の展開
- ・全学年による研究授業の実施
- ・言語活動と言語環境の充実
- ・問題解決的な学習の展開
- ・一人一台の学習用端末の活用

2) 基礎・基本の徹底、定着

- ・「はちおうじっ子ミナミ」の活用
- ・週2回の朝学習「算数タイム」を活用した基礎学力の向上
- ・読書記録チャレンジやビブリオバトル等の実践

3) 教科担任制の実施

- ・質の高い習熟した授業の展開
- ・学年の教員全員で児童を育成

②健康・体力

1) 基本的生活習慣の定着

- ・早寝、早起き、朝ご飯
- ・「生活リズム表」の活用

2) 体力・運動意欲の向上

- ・体育授業の充実（運動量の確保）
- ・運動の日常化（外遊びの奨励）
- ・毎月1回以上の「学級遊び」の実施
- ・「縄跳び週間」や「持久走週間」等の体育的活動の充実
- ・体力テストの分析と活用

3) 健康指導の充実

- ・保健学習（体育科で実施）
- ・保健指導（養護教諭による指導）
- ・栄養指導（栄養士による指導）

③人権・道徳教育の推進

1) あいさつ・言葉づかい

- ・元氣な挨拶と丁寧な言葉づかい

2) 人権教育の推進

- ・「弁護士による人権授業」の実施
- ・助産婦による「命の授業」の実施
- ・「命の日」を設定して指導を徹底

3) 特別の教科道徳

- ・考え、議論する道徳授業の展開
- ・「親切、思いやり」「生命の尊さ」を重点とした道徳授業の実践

4) 道徳授業地区公開講座

- ・保護者、地域との連携強化

5) 情報モラル教育

- ・由木中学校と連携した情報活用能力の系統的な育成
- ・SNSに関する授業の実施

④特別支援教育

1) 個々の特性への理解

- ・「学校生活支援シート」や「個別指導計画」の活用

2) 校内委員会の充実

- ・特別支援教室（チャレンジ教室）の巡回指導教員を含めた組織的な校内体制の構築
- ・不登校児童への支援の充実

3) 関係機関との連携

- ・保護者、担任、特別支援教育コーディネーター、スクールカウンセラーとの連携及び相談の充実
- ・都立桜の丘学園との副籍交流

⑤特色ある教育

1) 小中一貫教育（由木中グループ）

- ・由木中学校と由木東小学校とのオンライン交流
- ・生活指導「あじみこし」の実践
- ・「八王子っ子サミット」での交流
- ・運動会での「由木音頭」「係活動」での交流

2) 保護者・地域との連携

- ・PTAによる「読み聞かせ」
- ・秋まつり、味噌作りなどの実施

3) 郷土・総合学習（由木村めぐり）

- ・地域人材や地域伝統文化の活用
- ・郷土八王子を愛する心情の育成

⑥生活指導

1) 基本的生活習慣の確立

- ・「生活のきまり」の見直し・徹底

2) いじめ・体罰の撲滅

- ・年3回「いじめ防止授業」実施
- ・「いじめ認知のための支援タイム」と「学校いじめ対策委員会」による組織的対応
- ・校長講話、SOSの出し方の授業等による、生命尊重の心情の醸成
- ・いじめ、体罰防止研修の実施

3) 校内外での安全教育

- ・年間11回の避難訓練の実施
- ・教職員による安全点検の実施

⑦特別活動

1) 異年齢交流活動

- ・「由木っ子タイム」「由木保育園・由木中学校との交流会」の実施

2) 学校行事・集団宿泊行事

- ・集団への所属感や連帯感を深め、公共の精神を養う。

3) 委員会・クラブ活動

- ・役割をととし、主体性や責任感、所属意識を高める。

⑧家庭・地域

1) 情報発信の充実

- ・学校ホームページの更新、充実
- ・不審者情報等のメール配信
- ・お便り等での迅速な情報提供

2) 家庭との連携

- ・付加価値の高い保護者会の実施
- ・家庭やPTAとの連携充実
- ・家庭と連携した情報モラル教育

3) 地域との連携

- ・中学部活動体験や地域清掃活動

⑨学校運営

1) 組織的体制の構築

- ・教職員一丸となった教育活動

2) 開かれた学校

- ・学校公開、保護者会の実施
- ・地域運営学校（コミュニティスクール）
- ・学校評価アンケートの実施、公表

3) 働き方改革推進

- ・校務を見直し、児童と関わる時間を確保（校務の精選等）

Home & School の活用について

本校では、学校から各家庭への連絡の際、連絡アプリ「Home & School」を活用しています。

欠席連絡・・・欠席(遅刻・早退)の連絡

＊特別の場合を除き、電話連絡はご遠慮ください。

学校からの連絡・・・「学校だより」や学校からの文書の多くは、紙ベースでなく電子データで配信させていただきます。

学級連絡一覧について

昨年度まで学級内の連絡に使用するために配布していた「学級連絡一覧表」は、個人情報保護の点から、今年度より作成・配布いたしません。ご理解ご協力を、どうぞお願いいたします。